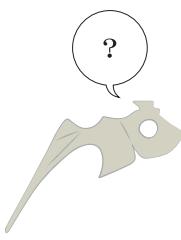


埋もれた価値を知ってほしい、西浅らしさを発掘する



西浅の西浅

NISHIASA NO NISHIASA

職人の推し魚

鮓



市場を支える魚

サワラは、その細長い体形から「さはら（狭腹）」とも呼ばれていた魚です。この名前が転じて「サワラ」と呼ばれるようになったと言われています（諸説あり）。

市場では他の魚が少ない夏場などに、サワラだけが多く出回ることがあり、仕入れ人にとって非常に助かる魚です。サワラは切り身や刺身（炙り）、惣菜、味噌漬けなど、さまざまな料理に展開でき、さらに万人に好まれる味わいが魅力です。そのため、私は常に鮮度が良く、脂がしっかりとつたサワラを選び、お客様に満足していただけるよう、仕入れに細心の注意を払っています。

「魚へん」に「春」と書くサワラですが、春は産卵期のため、良質なサワラの入荷はほとんどありません。おすすめの季節は秋から冬にかけて水揚げされる「寒鰯」です。この時期のサワラは脂が最高にのっており、シンプルに塩焼きでいただくのが特におすすめです。鮮度が良いものであれば、炙りも絶品です。また、脂が少し控えめな時には、旬の野菜と一緒に揚げ浸しやホイル焼きにすると、美味しく召し上がれます。

サワラは全国的にブランド化されています。

京都では「京さわら」という名前で知られています。たまにしか入荷しないので、店頭で見かけたらぜひお試しください！

鮓

皆さんは、普段お店で購入する魚が、どんな人たちによって獲られ、どのように届けられているのか、考えたことはありますか？

消費者と、生産者である漁師さんたちが直接繋がる機会は、実は非常に少ないです。同様に、漁師さんたちも自分が獲った魚が誰に買われ、どのように食べられているのかを知る機会が少ないと現実です。この「顔の見えないやり取り」は、お互いの信頼を深める機会を逃していると私たちは考えています。

このような背景を踏まえ、西浅は「お客様と漁師さんたちをつなぐプロジェクト」をスタートしました。このプロジェクトは、お客様が普段購入する産地直送の魚を通じて、漁師さんたちと消費者が直接メッセージを交換し合うことで、お互いの理解を深め、信頼関係を築くことを目指しています。

具体的には、お客様が西浅で購入した魚に対する感想や意見を集め、その声を漁師さんたちに届けます。お客様の良い意見はもちろん、時には厳しい意見も、私たちは責任を持って漁師さんたちにお伝えします。そして、逆に漁師さんたちがどんな思いで海に出ているのか、その「生産者の想い」をお客様にお届けするのです。この「メッセージリレー」を通じて、消費者と生産者がコミュニケーションを取ることで、距離が縮まり、信頼が深まるとして信じています。消費者からのフィードバックは漁師さんたちの仕事に対する新たな視点を提供し、より良い漁業の在り方を模索するきっかけとなります。

皆さん、普段お店で購入する魚が、どんな人によって獲られ、どのように届けられているのか、考えたことはありますか？

消費者と、生産者である漁師さんたちが直接繋がる機会は、実は非常に少ないです。同様に、漁師さんたちも自分が獲った魚が誰に買われ、どのように食べられているのかを知る機会が少ないと現実です。この「顔の見えないやり取り」は、お互いの信頼を深める機会を逃していると私たちは考えています。

皆さん、普段お店で購入する魚が、どんな人によって獲られ、どのように届けられているのか、考えたことはありますか？

消費者と、生産者である漁師さんたちが直接繋がる機会は、実は非常に少ないです。同様に、漁師さんたちも自分が獲った魚が誰に買われ、どのように食べられているのかを知る機会が少ないと現実です。この「顔の見えないやり取り」は、お互いの信頼を深める機会を逃していると私たちは考えています。

あなたの想いで 魚食文化を繋ぐ

ません。漁師さんたちもまた、消費者の期待に応えられるよう、日々努力を重ねています。私たちも、この双方向の交流を通じて、未来の漁業と消費のあり方とともに考えていくたいと考えています。

メッセージを送る方法

プロジェクトへの参加方法はとても簡単です。まずは、産直市の開催日に西浅で対象商品を購入していただきます。その後、魚を食べていただき、感想を店頭のアンケート用紙に記入するか、商品についているQRコードを読み取ってオンラインでご意見をお寄せください。アンケート用紙を記入した場合は、西浅の店舗に設置された回収ボックスに投函するだけです！

その後、西浅のスタッフが皆さんの想いを漁師さんたちに届けます。

さらに、お客様からいただいたアンケート結果は、後日店頭に掲示されます。漁師さんたちからの返信も確認できるので、ぜひ彼らの率直な意見や感謝の言葉もお楽しみください。漁師さんたちと消費者が直接繋がるこのプロジェクトを通じて、お互いの信頼がさらに深まり、より良い魚が皆さんとの食卓に届けられることを目指しています。

産地協定 ホンモノの産直！

西浅での取り組みの詳細をHPや「Vol.27 西浅の西浅」でも紹介しています！

産直への思いも掲載しているので、ぜひ見てください。

WEB



西浅の西浅



ステップ1

産直開催日に対象商品を購入。
(店頭でアンケート用紙もゲット!)



ステップ2

家庭で新鮮な魚を食べる！



ステップ3

アンケート用紙に感想を記入、
または商品に付いているQRコードから
オンラインで感想を送信！



ステップ4

アンケート用紙の場合は
西浅の店頭回収ボックスに
アンケートを投函

SNS情報

西浅では、若い世代にも魚屋の魅力や魚に興味を持つもらうため、SNSを活用しています。SNSではイベントやお知らせ、魚に関する情報を定期的に投稿しています。例えば、魚の種類や特徴、旬の時期、おすすめの調理方法など。興味のある方はぜひご覧ください。皆様のフォローをお待ちしております。



近鮮魚

おめでたい魚としてお祝いごとにも食される鯛には、内側に魚のような形をした骨が隠れていて、これを「鯛の鯛」といいます。江戸時代の書物にも「鯛中鯛」として登場する縁起物です。実は私たちのお店にも隠れた“価値”が沢山あります。そんな“価値”を鯛の鯛になぞらえて、「西浅の西浅」としてフリーペーパーで紹介・発信しています。



鞍楽ハウディ内 烏丸店 TEL 075-451-4959 阪急オアシスなどの店内 葛野店 TEL 075-863-5488 生協CO-OP二条店舗内 二条店 TEL 075-811-0052 西浅本社 TEL 075-451-5520
京都ファミリー内 西院店 TEL 075-321-5750 阪急うめだ本店内 梅田店 TEL 06-6363-6411 生協CO-OP桃山店舗内 桃山店 TEL 075-604-5792
洛北阪急スクエア 洛北店 TEL 075-707-0805 近鉄百貨店上本町店内 上本町店 TEL 06-6773-8002 生協CO-OPパルティ店舗内 西京極店 TEL 075-323-4560
MOMO Terrace 六地蔵店 TEL 075-606-2354 近鉄百貨店草津店 内 草津店 TEL 077-561-3537 生協CO-OP羽園駅舗内 祝園店 TEL 0774-98-3453